

1. 会長挨拶

2. 議 題

1. 29年度活動実績について

別紙

- ① 全体について
- ② 各部会について
- ③ 決算書について
- ④ その他について

2. 30年度計画について

別紙

- ① 全体について
- ② 各部会について
- ③ 協力事業追加について
 - ・東大宮スポーツクラブのウォーキングについて
※謝金2,000円と弁当を支給
- ④ 予算書について
 - ・九州地区研究大会補助について
※29年度の出席率の悪い人は、参加対象外?
 - ・出前講座用備品購入について
※カローリングの出前が一番多いので購入予定
- ⑤ その他について

3. スポーツランド推進課との懇談会について(予定)

- ① 推薦の在り方について
 - ・現状のままでは、事務局体制の見直しが必要
- ② 地区体育会の参加者減少と組織の衰退の問題
- ③ 総合型地域スポーツクラブへの取組について
- ④ 障がい者スポーツ大会について
- ⑤ その他

4. 地区交流ニュースポーツ大会について

- ① 参加地区が少ないのと1130予算廃止で、大会中止

5. 総合型地域スポーツクラブの取組について

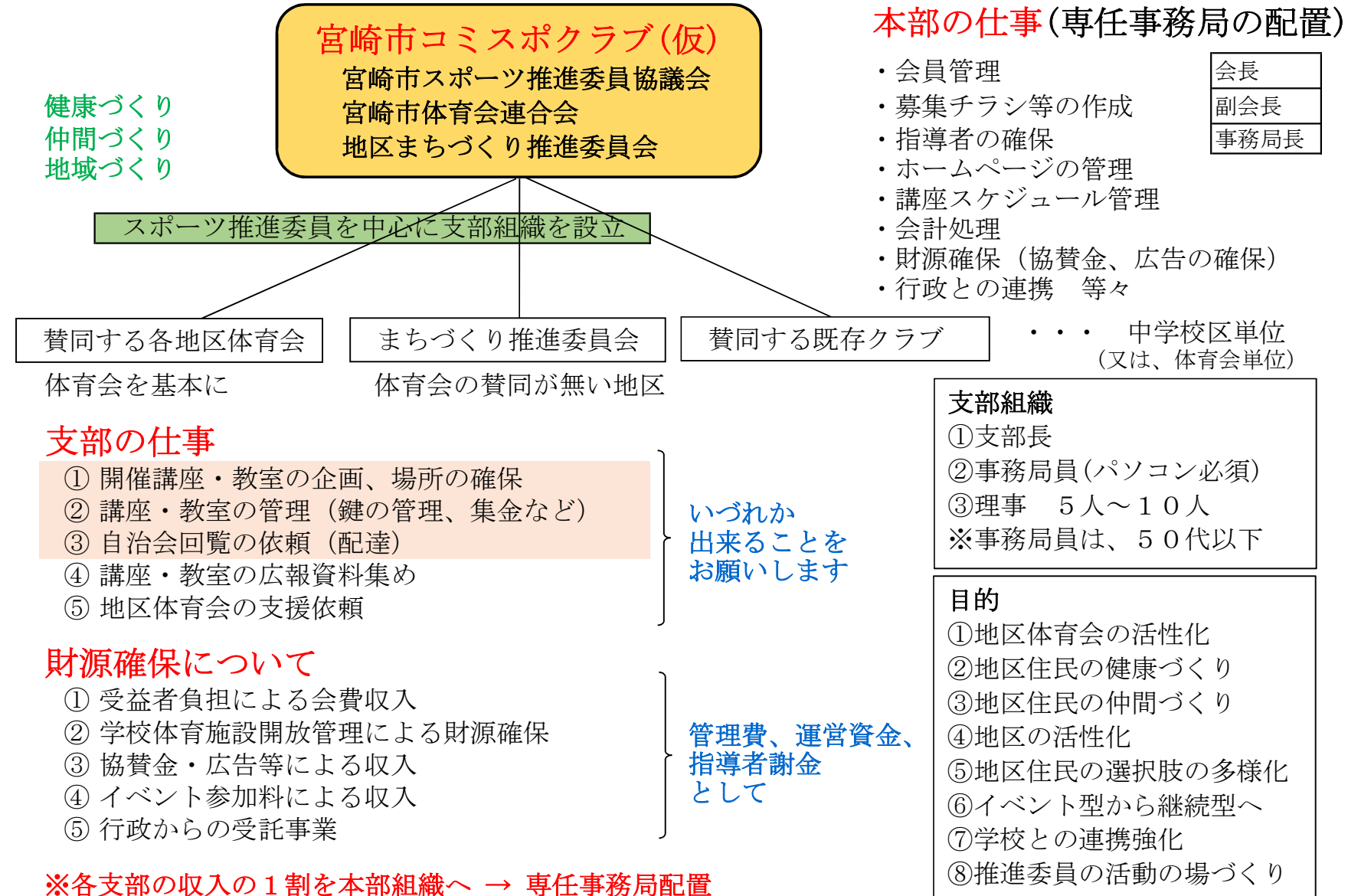
- ① イメージ図
- ② 趣意書(案)について
- ③ 設立準備委員会の立ち上げ

別紙

別紙

6. その他

宮崎市コミスポクラブの考え方 (案)



健康づくり
仲間づくり
地域づくり

宮崎市コミスポクラブ(仮)
宮崎市スポーツ推進委員協議会
宮崎市体育会連合会
地区まちづくり推進委員会

スポーツ推進委員を中心に支部組織を設立

賛同する各地区体育会
体育会を基本に

まちづくり推進委員会
体育会の賛同が無い地区

賛同する既存クラブ

・・・ 中学校区単位
(又は、体育会単位)

本部の仕事(専任事務局の配置)

- ・ 会員管理
- ・ 募集チラシ等の作成
- ・ 指導者の確保
- ・ ホームページの管理
- ・ 講座スケジュール管理
- ・ 会計処理
- ・ 財源確保 (協賛金、広告の確保)
- ・ 行政との連携 等々

会長
副会長
事務局長

支部の仕事

- ① 開催講座・教室の企画、場所の確保
- ② 講座・教室の管理 (鍵の管理、集金など)
- ③ 自治会回覧の依頼 (配達)
- ④ 講座・教室の広報資料集め
- ⑤ 地区体育会の支援依頼

いづれか
出来ることを
お願いします

財源確保について

- ① 受益者負担による会費収入
- ② 学校体育施設開放管理による財源確保
- ③ 協賛金・広告等による収入
- ④ イベント参加料による収入
- ⑤ 行政からの受託事業

管理費、運営資金、
指導者謝金
として

支部組織
① 支部長
② 事務局員 (パソコン必須)
③ 理事 5人～10人
※事務局員は、50代以下

目的
① 地区体育会の活性化
② 地区住民の健康づくり
③ 地区住民の仲間づくり
④ 地区の活性化
⑤ 地区住民の選択肢の多様化
⑥ イベント型から継続型へ
⑦ 学校との連携強化
⑧ 推進委員の活動の場づくり

※各支部の収入の1割を本部組織へ → 専任事務局配置

各支部で、まずは、3つ4つの講座・教室から

趣意書 [宮崎市コミスポクラブ設立について]

文部科学省では、平成12年9月に『スポーツ振興基本計画』を策定し、総合型地域スポーツクラブへの取り組みを公表しました。その後、平成23年にスポーツ基本法の改定、新たなスポーツ基本計画の策定を行い、総合型地域スポーツクラブの重要性を謳っています。

『総合型地域スポーツクラブ』とは、概ね中学校区に1つのクラブを設立することを目標とし、種目やチーム、年代を超えた一つのクラブとして、子供から高齢者、障がい者を含め誰もが生涯にわたってスポーツを楽しめるクラブです。

宮崎市では、中学校区に近い単位で自治会を母体とした体育会が組織されています。近年、自治会員の減少に歯止めがかからない状況で、体育会行事の参加者や予算が年々減少して来ています。このままでは、絆づくりの「要」で有る地域スポーツが、消滅してしまう恐れさえ出て来ています。国のスポーツ基本計画に沿った総合型地域スポーツクラブへの取り組みが重要な課題だと考えます。宮崎県は、全国的にもこの取り組みが遅れています。最初のクラブが設立されてから、既に15年経過しているものの、市内11のクラブの内、地区体育会と連携しているクラブは、実質3つのクラブのみです。地域スポーツの活性化に向けて本格的な取り組みが必要だと考えています。

地域スポーツの活性化は、国の基本計画に沿って、総合型地域スポーツクラブに取り組むことが最善だと考えます。宮崎市スポーツ推進委員協議会が、中心になって総合型地域スポーツクラブの本部組織を設立し、各地区体育会やまちづくり推進委員会、既存クラブと連携して、教室（講座）の展開を行う事で地域スポーツの活性化を図る目的で、

平成30年4月

発起人代表

宮崎市スポーツ推進委員協議会

会長 山本 幸則

健康づくり
仲間づくり
地域づくり

健康で明るい生活を送ろう
世代を超えた仲間づくり
人も元気！地域も元気！